

2019年5月28日掲載 輸送経済新聞

土曜配達は「指示シール」添付

第一貨物

第一貨物（本社・山形市、武藤幸規社長）は6月1日から、土曜日の配達を「土曜配達指示シール」を添付した荷物に限定する。着荷主側で土曜配達の継続を希望する場合は、発荷主に配達が必要なることを伝えるよう、要請している。

トラック運送業界の慢性的なドライバー不足、

働き方改革に伴う長時間労働の改善、年次有給休暇5日以上取得義務付けといった事情から、業務効率が大幅に低下する土曜の業務の見直しが特積み企業に求められている。第一貨物は効率運営に取り組み一方、着荷主に対して土曜配達の必要の有無を明確にしてもらうことで配達や、関連する事務の業務効率化とドライバーなど従業員の休日確保につなげたい考え。